

第1学年 道徳科（人権）学習指導案

1 主 題 あいてのきもちを かんがえて

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

自分や友達のをさを認め合い、友達の気持ちを考えて仲よく助け合おうとする態度を育てる。

4 指導計画

(1) これまでの学習

道徳科 「ちょうのともだち」（ひかり）・・・・・・・・・・・・ 1時間

学級活動 「かずひろくん」（ひかり）・・・・・・・・・・・・ 1時間

学級活動 「ふわふわことばを見つけよう」 ・・・・・・・・・・・・ 1時間

(2) 現在の学習

道徳科 「ちっちゃんねずみくん」（絵本）・・・・・・・・・・・・ 1時間（本時）

(3) これからの学習

道徳科 「はしのうえのおおかみ」（光村）・・・・・・・・・・・・ 1時間

生活科 「あきのおもちづくり」 ・・・・・・・・・・・・ 8時間

5 本時の学習

(1) 目標

一人一人違ったよさがあることに気づき、友達を思いやる気持ちをもって仲よく助け合っていこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	B－（6） 親切，思いやり
-------------	---------------

(2) 普遍的な学習のテーマ なかまづくり

(3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 本時の学習課題を知る。	○ 本時の学習の方向付けをする。
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px;">なぜ ぞうさんは 「ぼくより大きくてりっぱなのは ねずみくんだよ。」といったのでしょうか。</div>	
2 それぞれの動物たちの特徴について考える。	○ ねずみくんは、自分が小さいことをどう思っていたかを考えさせる。 ○ それぞれの動物たちには違うよさがあることに気付かせる。
3 ぞうさんが「大きくて立派なのは、ねずみくんだよ。」といったことについて話し合う。	○ 役割演技を通して、ねずみくんのぞうさんを思いやる気持ちや優しくしてもらったぞうさんの気持ちについて考えさせ、自分の思いを発表させる。 ②
4 自分たちの生活を振り返り、学習のまとめをする。	○ 互いのよさを認め合い、思いやる気持ちをもって助け合っていこうとする意欲を高める。 ①

(4) 評価

・ 友達の気持ちを考えて、互いに助け合っていこうとする意欲を高めることができたか。

【価値的・態度的側面】 ①

・ 動物たちの気持ちを考え、自分の思いを発表することができたか。【技能的側面】 ②